



第8号

令和 7年11月19日  
北区立さくらだこども園

## 芋掘り遠足に行ってきました！

10月24日に芋掘り遠足に行ってきました。遠足の日が近付くと、「もうすぐ芋掘りだね」「大きいお芋、掘りたい！」と教師や友達とうれしそうに話していました。また、芋掘りやサツマイモに関する絵本を見てサツマイモに興味をもち、そら組とうみ組が栽培したサツマイモの収穫を間近で見せてもらおうと、長いツル、その先に付いていたサツマイモを見て「すごいね」と話し、遠足への期待を膨らませていました。

遠足の日、畑での芋掘りに少し戸惑うような様子もありましたが、土の中から、サツマイモが見えると、「お芋だ！」「見て見て！大きい！」「もっと掘りたい！」と夢中になって芋を掘っていました。大きな芋、自分の芋が掘れたことに大喜びでした。掘り終わった後は、ぐったりしたようでしたが、「お家で食べたい！」「家族みんなで食べる！」など、お家の人にも喜んでほしいという思いから、袋いっぱいに入った重いサツマイモを自分の力で頑張って持って歩き帰ってきました。



大きいね！



あっ、お芋が見えた！



また、大きいバスも楽しかったようです。みんなで歌を歌いにぎやかに過ごしました。そして、お家の方が用意してくれたお弁当にわくわくみんなで外で食べるお弁当はとても美味しかったです。当日まで、いろいろな持ち物のご用意、ご協力ありがとうございました。

大きなバス！



広場で  
オオカミごっこ～



お弁当、美味しいね！



帰りのバスは  
ぐっすり・・・



## そら組うみ組と一緒に

運動会の余韻を楽しみました。5歳児のリレー、リズム、バルーンはとても格好よく見えたようです。まねをしてリレーごっこをしたり、リズムの曲が聴こえると口ずさみ、体が動いたりします。そして、バルーンは「花火がやりたい」「かくれんぼがいい」など、やりたい技があり、5歳児に、一緒にバルーンを持ちながら教えてもらいました。普段の生活や遊びの中でも、異学年との交流をしているので、「自分も年長さんのように〇〇してみたい！」という年上の幼児を憧れる気持ちが育まれています。

メリーゴーランド

おやま



## 好きな遊び

スポーツの秋、収穫の秋、芸術の秋、園庭、室内でいろいろな遊びを楽しんでいます。



### ジャングルジム

上まで上ったり、ぶら下がったり、コースを考えて上ったり、手で体を支え、足をしっかりと上げて上っていくなど考えて、体を動かしています。



### 5歳児

ザクロの収穫の見学  
身近な自然物への関心が広がります。また、5歳児からの刺激を受け、憧れの気持ちを持ちます。



### 園庭のカリン

身近な秋の自然に触れ季節を感じています。半分に切って中を見てみると種が出てきて、驚きや発見がありました。



### 永井伸人先生の運動遊び

いろいろな運動遊びに興味を持ち取り組みます。



### 観劇会

人形の動きやお話の展開の面白さなどを楽しみました。自分で表現する楽しさに繋がります。



### キングブロック

好きなもの、イメージしたものを作ったり、走らせて遊んだりして楽しみました。また、自分が乗れる車を作れる面白さを経験しました。

### サツマイモの絵

こんな芋がいいと想像したり、自分が掘った芋を思い浮かべたりして、思い切り描きました。



**運動会、こども園公開のアンケートのご協力ありがとうございました。**  
**子どもたちの成長の姿を見ていただけてうれしいです。一部ですがご紹介いたします。**  
**皆様のご意見は、今後の園生活や行事に生かすよう努力していきます。**

(運動会)

- 普段と違う雰囲気緊張している様子もありましたが、時間が経つにつれ、運動会を楽しんでいました。「がんばりたい」「速く走って1番をとりたい」というような感情を出すようになり、成長を感じました。
- 人前が苦手な本人は当日まで心配してどうなるかと思っていましたが、1種目終わるごとに少しずつ緊張がほぐれていくのが分かり、最終的には満足な顔をしていたので安心しました。
- 毎日、運動会まであと何日かとカウントダウンするほど楽しみにしていて、当日もダンス、玉入れ、かけっこ、全て全力投球だなと感じられました。終わった直後に、「次の運動会はいつ?」と聞かれ、相当楽しかったんだなと思いました。

(こども園公開)

- 朝の支度などのんびりでしたが、きちんと1人でできている様子で安心しました。
- 外遊びの際には、お友達に「一緒に遊ぼう」と声をかけていた姿や園庭を走り回る姿を見て、とても楽しそうでよかったです。
- 家での生活態度から想像していたよりずっと真剣に活動に取り組んでいたのも、よい驚きがありました。
- 保護者に手を振ったり、振り返って目を合わせたりすることはあっても、活動に集中していることがほとんどで成長を感じました。朝の支度では、先生に甘える様子もありましたが、普段は「できない～」と言っている園服のボタンや名札を自分でできるところまで行い、できない部分を手伝ってもらいに声をかけていて、感心しました。

## 生活習慣のポイント ～箸を使ってみよう!～

給食では自分で箸・スプーン・フォークを選んで使えるようにしています。箸を使ってみようとする子も増えてきました。まずはご家庭でも、箸を持って食事をする機会をつくってみてください。園でも指導をしていきますが、集団の場では一対一で丁寧に関わることが難しい場面もあります。使い慣れないうちは、食べ始めの5分～10分だけでも箸を使ってみる時間をつくり、少しずつ箸の扱いにも慣れていけるとよいですね。1日3食、家庭と園での経験の積み重ねで、少しずつ正しい持ち方、使い方が身に付いていくようにしていきましょう!

## 園服の着方について

衣替えから、登降園時には園帽子と合わせて園服も着用となっています。すべてのボタンを留め、正しく着用しましょう。自分でボタンを留めたり、袖の裏表を正したりするなど、一人で正しく着られるよう、ご家庭でも、やり方を教えながらお子さんが自分でできるように励ましてください。毎日の積み重ねが、お子さんの自立につながっていきます。



11月生まれのおともだち